

まちやーと にせんじゅうなな まちやのあーと どうぶつえん

MACHIYART 2017

町家のアート動物園

2017年9月2日 [土] — 25日 [月]

9:00 — 18:00 会期中無休

もりおか町家物語館

大正蔵2階 ^{とき} 時空の展示室、風の広場、館内各所

【観覧料 (時空の展示室)】 一般300円、小・中学生100円、
未就学児・障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの介護者 (1名まで) は無料

公募作品

盛岡彫刻シンポジウム

宮古和香菜

高橋真菜

高橋和彦

佐野美里

菊池咲

蒲生卓也



芸術文化振興基金助成事業

もりおか町家物語館

【主催】 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【共催】 盛岡市、盛岡彫刻シンポジウム実行委員会

【協力】 3.11絵本プロジェクトいわて、社会福祉法人自立更生会盛岡杉生園

佐野美里《気さくなプードル》2015年

MACHIYART 2017 町家のアート動物園

2017年9月2日 [土] - 25日 [月] 9:00 - 18:00

このたび、当館では「動物」をテーマに美術展を開催いたします。

当館の位置する鉾屋町界隈は北上川を臨み、秋には鮭が、冬には白鳥がやってきます。また近隣の八幡宮の例大祭にはかつてサーカスが訪れ、通りで行われたパレードでは象が歩いていただけました。「動物」は、古くから人々の暮しに身近な存在でした。そんな「動物」をテーマにした作品が、この秋当館に集います。

本展では、招聘作品として、東北地域で活躍している若手作家や障がいのあるアーティストの作品を展示、加えて、国内でもっとも長く続く彫刻シンポジウムである「盛岡彫刻シンポジウム」に屋外展示をしていただきます。また、東北地域から幅広く公募した作品を館内各所に展示します。

作家たちが育ってきた環境や作品制作の場は異なりますが、それぞれの動物に対するあたたかな眼差しや豊かな問いかけは、観るものを楽しませ、新たな視点をもたらし、想像力を掻き立たせてくれることでしょう。そして、盛岡町家や蔵という独特の展示空間と美術作品の融合もぜひお楽しみください。



- 1 菊池咲《見られている》2015年
- 2 蒲生卓也《サイベリアン》2010年
- 3 高橋和彦《人馬一体》2014年
- 4 佐野美里《おやすみエルクハウンド》2015年 Photo by Kohei Shikama
- 5 高橋真菜《山羊山》2016年
- 6 宮古和香菜《野生の王国》2017年



関連企画

高橋和彦 公開制作

高橋和彦氏が来館し、館内で作品制作をおこないます。
日時 | 9月10日 (日) 9:00~12:00, 14:00~16:00
場所 | 当館・大正蔵2階 時空の展示室
予約不要 (直接会場にお越しください。/ 本展の観覧料が必要です。)

日本画の素材で動物を描いてみよう!

菊池咲氏を講師に、日本画の描き方を体験できるワークショップをおこないます。
日時 | 9月10日 (日) 14:00~16:00
場所 | 当館・母屋2階
定員 | 16名 (要予約) ※対象年齢中学生以上
参加費 | 材料実費として1,500円
申込方法 | ①お名前 ②年齢 ③ご連絡先 (電話/メール) を当館までメールまたは電話にてご連絡ください。(メール件名は「日本画WS申込」としてください。)
申込締切 | 8月30日 (水) 先着順/定員になり次第締切

□ 3.11絵本プロジェクトいわて

出張絵本サロン おはなし会

出張絵本サロンがやってきます! 動物がでてくる絵本の楽しいおはなしをします。
日時 | 9月17日 (日) 11:00~11:30
場所 | 当館・大正蔵2階 時空の展示室
参加無料/予約不要 (直接会場にお越しください。)
※上記イベント開催のため、9月17日 (日) 9:00~13:00 は 展覧会の観覧料が無料です。

動物の絵本の特別展示

当館・文庫蔵 絵本の小部屋では、3.11絵本プロジェクトいわてが動物の絵本の特別展示をおこないます。

もりおか町家物語館

〒020-0827 盛岡市鉾屋町10番8号
TEL. 019-654-2911
FAX. 019-654-2913
E-mail. machiya@iwate-arts.jp
URL <http://machiya.iwate-arts.jp>



《バス》盛岡駅東口13番乗り場「矢巾営業所行き」乗車、南大通二丁目下車。
《徒歩》旧盛岡バスセンターより20分、仙北町駅より20分、南大通二丁目バス停より7分。
《タクシー》盛岡駅より10分、仙北町駅より5分。※駐車場16台分ございます。